

## 平成 28 年度町政懇談会記録（要旨）

開催日：平成 28 年 7 月 17 日（日）

開会：午後 1 時 30 分 閉会：午後 3 時 00 分

場所：山田公民館

参加者：男 27 人、女 15 人 計 42 人

町職員：町長、副町長、総務部長、財政課、政策課

### ○懇談

男性

この資料の総合戦略の施策 1-1 の未婚晩婚化対策ですが、他市がやっているのが、三重県を入れて相談とか支援を開始されているのですが、そういったことも考えていただきたいと思います。出産・子育て不安の解消ですが、この問題は子どもが生まれてご近所に友達がいないときに母親が病気にかかったりするんですよ。隣の市では相談支援所が 3.4 年前にできたと思います。そういったものを参考にしながら考えていてもらいたいと思います。5 歳児の保育料無料化は前から町長がやっていこうと取り組んでいるものですが、財源があることですが続けていただきたい。特産品の開発は、行政も挑戦していただきたいと思います。

町長

今東員町は子育て支援に力を入れていまして、5 歳児の幼稚園保育料の無料化は、三重県では東員町しかやっていません。財源の問題もありますので、3 歳児からというわけにはいかないのですが、子育てに力を入れているおかげで、たくさんの若い方に東員町に入ってきていただいていると思います。他では子どもの数は減っていますが、東員町は出産される方は少ないのですが、トータルでいくと子どもの数は若干増えている不思議な町になっております。できるだけ子どもが育つ町にしていきたいと思っております。

特産品につきましては、皆さんもご承知のとおり、特産品がないのが東員町なのです。これではいけないので、農業も儲かるものができるといいということで、ブドウ、ブルーベリーの栽培を始めました。来年は付加価値のあるトマトを作ろうかと計画しています。少しずつ東員町の特産品になり得るものを探しながら手探り状態で挑戦し始めています。それだけでは特産品にはならないと思っていますので、そこへ付加価値をつけたものが東員町の特産品となれば、お金も儲かるのかなということもあります。政策課の中で若い子を中心に特産品開発チームを作っています。まだ始まったばかりなので、なかなか成果はないですが、一生懸命取り組んでいます。うまくいきそうであれば、町内で商売されている方と一緒に開発していく段階までいったら成功していくかなと思っています。

政策課長

未婚・晩婚化について、昨年アンケートをさせていただいた中で、結婚していない理由などを聞かせていただいたところ、傾向的に異性に巡り合う機会が少ないことと、金銭的な余裕がないという回答が多くありました。金銭的な余裕がないことについては、町内での雇用もそうですが、なるべく近いところで雇用できる場所が必要なことと、結婚のセミナーなどを開催して支援するようなことも考えております。子育ての支援相談所もあったらいいというご意見もありましたので、何とか検討していかなければならないとは考えております。妊娠された方が意見交換する場というのがほしいということで、保健師さんだけでなく先輩ママと相談できる場もふやしてほしいという意見もありましたので、そういうこと進めていければなと考えております。

男性

今雇用の話がでましたが、派遣社員の問題とか、東員町の問題ではないかもしれませんが、安定した雇用ができてないです。そういった根本を直していただかないと話にならないと思います。

町長

少なくとも国の法律の中で決まっています。個人的な見解ですが、私もおかしいと思います。国の法律の中でおかしなことはいっぱいあります。その中でやれることをやるしかないんです。

男性

先ほど町長が言われたように、若い人たちが東員町へ転入されてくるし、隣の市からすると東員町は充実しているし住みやすいところだねといわれます。転入された方になぜ東員町に転入されてきたか、アンケートをとるとかはしていただけないのですか。空き家対策ですが、子どもたちが増えてれば、空き家を活用した児童館みたいなもので、お年寄りが保育料をいただいて地域で見守っていくというのも考えていかなければいけないのかなと思います。三和地区から人口が減っていったりしていますが、イオンができたあの辺を住宅地にしていけば三和地区の人口が増えていくのではないのでしょうか。笹尾とかも住宅地の再区画をしながら、高額所得者が入れるような300坪ほどの土地に区画割していくのもどうかと思います。

町長

アンケートはとっています。空き家については空き家調査を去年やりました。全体で500何軒かありますが、水道が止まっている空き家は142件ありました。そのうち18件は壊さなければならない特定空家になります。まずはこの空き家をどうしていくかですが、空き家をリフォームして売ろうという取り組みを始めていこうと考えています。笹尾西地区に保育園の跡地があり売却しました。大和ハウスとミサワホーム、トヨタホームの3社合同で開発していただいています。13軒若い人を呼び込むように建てていただいています。この3社の方は色々な情報を持っていて、名古屋辺りでも、東員町に入りたいんだけど家がないという話があるそうです。そこで、空き家をリフォームして提供するのもあるのではないかと、空き家の対策をこの3社と一緒に今から始めていきたいと考えています。ただ、空き家はネオポリスよりも在来地

区の方が多いんです。これを何とかしなければならぬと空き家対策に取り組んでいこうと動き出し、空き家の情報を企業に持ち込みました。町内にある企業に持ち込んだら、社宅やゲストハウスで使いたいという話もありました。企業向けに調査をして、要望のある企業に具体的な情報を持っていっています。社宅やゲストハウスにするなら、空き家を改修して管理をしてもらわなければならないので、管理を地域の方に任してもらえばそこに雇用が生まれます。掃除やまかないもあります。まかないには当然食材がいます。野菜は近くの農家と契約してくれとなれば、計画的にその野菜が作れてお金にもなります。そういう話を企業ともしています。そういうことも含めて空き家対策をやっています。三和地区については、ここと違って全く住宅開発ができない地区に法律上なっています。2、3年前から県と協議をしまして、80件くらいなら住宅ができるのではないかと我々は受け取っていますが、県がこれからどういふかはわかりませんが、これから少し住宅開発していきたいと思っています。法的にいうと全くできないのですが、何とかもがいて、できることをやっていきたいと思っています。

政策課長

転入の方へのアンケートですが、傾向として、転入される方の理由としては東員町での住宅購入が一番多く、結婚のために転入されたり、生活環境をよくするためだったり、自然災害に強いという理由も出ています。傾向としては、転入する前はアパートにみえて、新たにこちらで一戸建ての住宅を求められていることが多いです。

男性

陸上競技場と公園について質問します。陸上競技場の管理運営について、東員町の持ち出しはどうなっているのでしょうか。また、中部公園の管理運営の支出とどれだけ東員町の皆さんが利用しているのでしょうか。何とかもっと東員町が潤うようなことをしていただきたいと思います。

町長

陸上競技場につきましては、全国の町村でこれだけの競技場を持っているところはここしかありません。この規模ですと市が持つものです。他にはないことで良いのですが、お金がかかります。かかるお金が莫大で、今困っているのはトラックのアンツーカーが滑るという話が出ていて、これをかえると1億何千万円必要になります。これについては、サッカーくじTOTOの収益金を何とかできないかと申請しています。これがあたられば何とか改修しようと思っています。早いこと改修しなければいけないのですが、町単独でするのは難しい状況になっていますので、補助金をもらいたいと思っています。年間維持費だけでなく施設の改修がとても高いんです。中部公園については、管理費が年間約4,000万円かかります。そのうち約1,000万円がパークゴルフやバーベキュー施設に収入として入ります。皆さんの税金が約3,000万円、管理費としてかかります。中部公園には17万人ほどの方が毎年来て、町外の方にも来ていただいています。来ていただいた方にお金を落としてもらう仕組みを作らないといけないと思っています。対策を早急に考えていかねばならないと思っています。

財政係長 東員町内の体育施設全体的な維持管理経費につきましては、6,300万円ほど計上しています。陸上競技場については、1,700万円ほどになっております。経費については、使用料と一般財源で賄っておりまして、使用料については体育施設全体で、1,600万円ほどの入を見込んでおります。公園につきましては公園の維持管理で、6,100万円程度の予算を計上しています。その中で中部公園については、3,800万円となっています。その他使用料等は750万円程度でそれ以外の経費については一般財源で対応しております。

男性 財政を預かるものは、東員町を眺めて自分の足で歩くことで、何を住民が望んでいるかがわかると思います。去年は公共施設に対してだいぶ整理されたと思います。今度は地域に対して色々やっていただきたいのです。机に座って総合計画作って、何ができるんでしょうか。道路でも危ないところを自ら見に行ってみてほしい。広報紙でもそうです。もっと立派な魅力的なものを作っていかなければいけないのではないのでしょうか。また、町職員は対応が悪いという評判があったし、職員の駐車場は公有地ですよ。隣の市では財源が豊かでないで、公共施設にとめる職員は1台につき3,000円収めています。東員町もそういう意識を持って取り組んでいかなければいけないと思います。

町長 色々なご指摘をいただきましたけれども、広報のことはよく言われます。東員町はPRが下手だと。広報紙は紀宝町の広報紙と東員町の広報紙を比べると雲泥の差です。紀宝町は内閣総理大臣賞をとっています。ただ、広報にかかるお金が違います。お金をかければできるかということそうではないとは思いますが、お金もかけなければできないこともあります。ただやはり、お金と効果のバランスを考えると、できるだけ抑えながらその中でいいものができるかというのを試行錯誤しています。ご指摘は肝に銘じて広報のやり方はきちんと考えていかなければと思っております。

男性 元気老人サロンについて、確かに金額的には減少になってはいますが、たまたま、一週間ほど前に出前講座みたいな介護予防体操というのをやってもらって、プロの方に一時間弱教えてもらいましたが、先生も参加者も笑っぱなしで、いい講座だなと感じました。そういう出前講座も含めて補助とかしてもらえたら介護予防費もいらなくなるのではないかと思います。

町長 今の話はいい話で、元気老人サロンはシニアクラブの中でそういう取り組みをやっていたらいいのかなと思っております。

男性 山田の墓地の交差点が危ないので信号をつけるようなことはできないのでしょうか。それと、東員駅前開発ですが、議会でもお話されていましたが、ぜひ頑張っていた

だきたいと思っています。あと、企業誘致はどんな状況でしょうか。

町長

山田の交差点は危ないということは前から伺っていますので、検討させていただきたいと思っています。駅前については、今やっとな県の農林と開発が一緒のテーブルについてくれたところなんです。具体的に進みだしたところで、また地権者の皆さんや山田、北大社の皆さんには色々お世話にならなければいけないと思っています。

企業誘致については、東員町は土地がないのです。唯一あるのは東員病院の反対側のハイブリットパークですが、民間の土地でなかなか難しいです。とりあえず一社決まりかけています。7月29日に調印式をする予定になっています。引き続き残りも誘致の努力をしているところです。また、東員 IC が開通しますので、IC の出入り口の300m以内は物流ができますが、ほとんどイオンです。幹線道路沿いだと1キロ以内であれば物流で企業誘致が可能なんです。ただ、可能な土地の地権者が100人近くみえるということで、それがまとまれば、そこへ企業誘致というのは可能だと思っています。

他に土地がないものですから、中でお金を落としてもらおう仕組みを考えていかねばと思っています。その一つとして駅前の開発はポイントになってくるのかなと思っています。

男性

先日議会をテレビで見ましたが、一中の話を答弁でしていたようでしたが。

町長

今、学校施設の適正配置の会議があつてその中で結論がでました。緊急には一中の建替えです。その場所で建替えるか、移転して建替えるか。ただ今の場所で建替えるには面積が狭いということと、あの学校は桑名の西部と一部事務組合で建てたのであの場所が真ん中ですが、東員町立になった時点で一番端になってしまいました。具体的に申しますと、長深からあの場所まで通うのは非常に大変です。一つの可能性として、真ん中に持ってきたらというご意見があります。真ん中というこの山田が一つの可能性として高まってくると思いますが、もしそのような可能性が高まってきたら、皆さんにお願いをしなければならないことになってきます。ただ、ここに教育長がいまないので、それ以上のことはいえません。

男性

それは何年後とか、二中と統合とかはありますか。

町長

私の任期があつて2年半ほどですが、その中で東員第一中学校をどうするかという方針は決めます。移転ならここへ移転すると決めていきたい。その次の期、どなたがなられるかわかりませんが、土地を買収して建てていくという作業にかかります。そんな遠い話ではありません。二中と一中の統合は今のところ考えておりません。

男性

政策課長にお伺いしたいのですが、この資料の総合戦略に基本目標1から4まであ

って、安定した雇用を創出するとかありますが、町としてどうやって創出するとか、具体的にこういうことをして効果を上げるという文言が入ってないのですよね。出生した人数の27年とか26年の統計はないのですか。それを一つの基準にして目標値を設定されているのですけれども、目標設定するのはいいですが、1.28の出生率をどうやってあげていくんですか。26年や27年の出生数を出して、これは大変なことだと町民に知ってもらう方が具体的ではないのですか。

政策課長

総合戦略の具体的な書き込みについては、難しいところもありまして、ただ、町長が先ほど申しておりますように、内発的な取り組みで、農作物の特産品を生み出して6次産業化することによって仕事が発生する、そのことによって地域が活性化してくるということを望んでいきたいと思っております。数字的なものですが、基準値は27年度に作っておりますので、26年度の数値を使わせていただいたところです。5年間の計画で31年度を目標にしていますが、そこに向けては、各年度に出生率を出して検証させていただき、何がよかったのか何がうまくいっていないのかは、その都度確認をさせていただきたいと思っております。

町長

目標値は掲げましたが、何を具体的にやっていくかなんです。雇用については企業誘致も一つありますし、空き家を企業に貸して、管理を地元の人にしてもらうなど具体的にやっていくべきではないかとは思っています。農産物でもいろんな特産品をつくる段階で色々な人がかかわりますので、そういうことを具体的にやっていきたいと考えています。

男性

山田地内を三和地区の中学生が通学路としていますが、さきほどの交差点を含めて中学校の通学路安全推進会議とかで取り組んでいただきたいと思います。